

令和元年度 東永谷中学校 キャリア教育 実施報告

『自らの将来を考える！～横浜市の交通を考える仕事の視点から～』

1 キャリア教育の概要

- 横浜市立東永谷中学校では、様々な仕事に携わる人々の話を聴く職業講話を行っています。都市整備局都市交通課は「横浜市役所の仕事～横浜市の交通を考える仕事～」をテーマに出前授業を実施しました。
- 今回の出前講座のねらいは、市役所の仕事について、バス等の公共交通に関する仕事内容を例にして説明し、市役所の仕事や身近な交通に興味・関心を持ってもらうことにあります。

2 「横浜市交通分野で働く人のお仕事」の講話

- 説明用のパワーポイントを用いて、講話を進めました。
- 今回の授業では、市役所の役割や交通の仕事、まちづくりの考え方について話しました。
- また、モビリティマネジメント啓発日めくりカレンダーの制作過程を例に挙げ、市役所の職員の役割について説明しました。
- 生徒からは、「バス利用が減っているということだが、そうならないために市役所で取り組んでいることはあるのか。」などの質問がありました。

3 キャリア教育を終えて

- 生徒たちは今回の出前講座で交通に関する仕事に触れ、交通のまちづくりに興味・関心を持ち、公共交通を維持することの必要性について考えるきっかけとなることを期待します。
- 生徒たちに、普段からバスに乗るか尋ねたところ、普段からよく乗ると答えたのは32人中2人程度でした。今回を契機に、バスを身近な乗り物と認識してもらい、日ごろからバスを使ってお出かけを楽しんでもらえたらと思います。

■キャリア教育について

【日時】 令和元年 11月14日(木)
4校時 11:20～12:10

【対象】 東永谷中学校 1年生(32人)

【目的】 ・自分の適性や将来の職業に結び付けるため、講話を通じて自分を見つめ、自分に合う職業について考えるきっかけを作る。

・いろいろな職業を知る機会とする。

【内容】 説明用パワーポイントを用いた講話

▼主なテーマ

- ・市役所の仕事、交通の仕事
- ・モビリティマネジメントについて
- ・具体的な業務の流れや心がけ

…など

■講話に用いた説明用パワーポイント

市役所の仕事

- 横浜に住むみなさんが
便利で、安全・安心に暮らせる
理想となるまちの姿を考える。
- 理想となるまちにするために、税金(みんなから集めたお金)を使って、
事業を行ったり、ルールを作ったり、
必要な手続きを行ったり、
理想となるまちにするために実行する

利用が減ってきたバス



クルマは便利。

地球温暖化

北極の氷がとけだしたり...

大雨が増えたり...

この大きな原因の一つがクルマの排気ガスやごみを燃やしたりすることで二酸化炭素と言われています

■モビリティマネジメント啓発日めくりカレンダー

